家庭科3年生の学習について

1、家庭科のねらい

衣、食、住などに関する、実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の自立に向けて、生活を工夫し創する資質・能力を育成することを目指す。

2、学習内容

	学習内容		学習内容
1学期	1　家庭生活と消費 ①消費生活のしくみ 2　商品の選択と購入 ①商品購入のプロセス ②生活情報の活用 ③購入方法と支払い方法 3　よりよい消費生活のために ①契約と消費生活トラブル ②消費者を支えるしくみ ③消費者の権利と責任 4　環境に配慮した消費生活 ①自ら取り組エコ生活 ②地域や社会での協力 ③持続可能な社会	1学期 3学期	1　幼児の生活と遊び ①自分の成長をふりかえって ②幼児の体の発達 ③幼児の心の発達 ④幼児の心身の発達と家族の役割 ⑤子どもの成長と地域 ⑥幼児の遊びと発達 ⑦幼児の遊びを支える 3　これからのわたしと家族 ①中学生と家族とのかかわり ②これからの家族とわたしとの関係 ③わたしの成長 4地域の食材と食文化 ①地域の食材と食文化 ②受け継がれる食文化

3、評価の方法

①関心・意欲・態度・・・授業態度（授業に必要なものを持参し、落ち着いた態度で実習等に取り組み、意欲的に発表する。） ノート、ワークシート（確実に取り組む。） 提出物（期限までに提出する。） ②工夫・創造・・・・・・定期テスト（実習を生かして、生活を工夫していこうとする。） ③基礎的な技能・・・・・実習（課題を確実に達成できたか。） ④知識・理解・・・・・・定期テスト（基礎的な知識を身につける。）

4、授業の約束

・出席は大事です。休まないようにしてください。（週1回の授業です。） ・特別教室で行う場合、時間にまにあうように移動し、着席していてください。 ・話を聞くとき、実習するときのけじめをつけてください。（安全に、うまく実習を進めるためです。） ・ルールを守ってください。（コンピュータ室にはパソコンがあります。きまりを守れるように、みんなで協力して環境づくりをしてください。）